ココイケ

発行責任者: 磯邉 隆 (野川博士) 制作: 調和小ココイケサポーター

発行:2017年9月

野川渇水臨時特別号

2017年6月、野川の水がなくなった



箕輪田橋から小金橋に向けての野川。左の建物が調和小学校。(2017年6月撮影)

上の写真は水がなくなった野川です。川底には沢山のエビや魚の死体が 重なり、生き物が小さな水溜まりで命をつなぐ姿が見られました。多くの 生き物が死体となり、野川に死臭が漂いました。

おさかなレスキュー

野川の水がなくなり、生き物を捕まえての一時的な飼育や水量の多い野川 大橋下流への移動などの呼びかけを行いました。ココイケサポーターズも 個々に活動。野川の生き物のレスキューを行いました。また、サポーターズ

以外の方がレスキューにご参加い

ただく姿も見られました。

現在、野川の流れは回復しています。 生き物の命を救う活動へのご協力、 ありがとうございました。







水がなく、死体となったエビや魚



野川橋付近でのレスキューの様子。 水が少なく、簡単に生き物が捕まります。

野川の水がなくなった原因を考える

したが、水不足はどこに原因があったのでしょうか?考えられる原因をご紹介します。 みなさんも考えてみてください。

野川の流れは回復しま

降水量が少ない

右のグラフは野川の上流に最も近い気象観測所がある府中の2017年の降水量を例年と比較したものです。野川の渇水が見られた6月だけでなく、1月からの降水量が少なかったことがわかります。野川は国分寺崖線からの湧水が流れ込んでいます。長い間の雨の不足により、地下水の減少が影響したと考えられます。

野川の整備

野川は1967年(昭和42年)に大幅に工事を行っています。調和小前の高谷橋付近から狛江市中心に向かっていた流れが、現在の位置に整備されました。新しく整備された部分は、水害対策も兼ねて深く掘り下げたため、砂利層に到達しました。水は染込んでしまわないように、川底に粘土質が必要です。京王線下流の車橋から谷戸橋にかけて、平成8~14年頃に、河床30㎝の粘土張り工事を行っていますが、貼り込まれた粘土質が削られてしまっているのではないかと推測されます。今回の瀬枯れの地点の下流からは再び水が浸みだしているからです。

(写真:国土交通省国土地理院)

野川整備前の調和小 空撮 1960年代初頭

写真+が調和小の位置。 周辺は畑で、下に蛇行 している野川が確認で きます。野川はたびた び洪水を起こしていま した。



野川整備後の調和小 空撮2009年

写真★が調和小。野川 は神代団地を通り喜多 見に向かって整備され、洪水はなくなりま した。かつての流れは 野川緑地として整備されています。

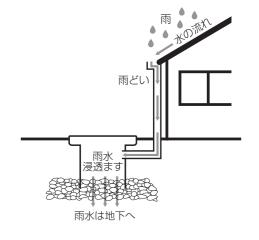


野川の環境を守るために出来ること

雨水浸透マスを知っていますか?

雨水浸透マスは、底が水が土に浸透しやすい砂利などになっている マスで、雨水をマスの中で一時的に貯蓄させ、徐々に地中へと浸透さ せる設備です。設置により、屋根に降った雨水を雨どいから地下に戻 すことが可能になります。地表が舗装された都市部において、湧水の 復活、地盤沈下の防止、河川の水質改善、都市型水害の軽減、ヒートア イランド現象の緩和などに役立つとされています。

調布市では総合治水対策、環境保全の一環から、雨水浸透マスの無料 設置を行っています。お問い合わせは調布市環境部環境政策課まで。



野川の環境を保つには?

野川の環境を保つにはどうしたらよいでしょうか?

ハケと呼ばれる国分寺崖線^{注1}の湧水が流れ込む野川では、湧水の元となる地下水の保持が水量を保つために重要です。また、川の水が地面に吸いこまれるのを防ぐ川底の粘土質の層も役立ちます。水質をきれいに保つには、水の流れを絶やさないことと、合流式下水道の調布市では、雨天時の節水を心がける必要があります。

さらに川にゴミを流さないなど、環境を

意識することが大きな力になります。

私たちの身近な野川。

ココイケサポーターズは、

野川がいつまでも、多くの

生き物を育む川であること

を願っています。

国分寺崖線

武蔵野台地を、高さの違う武蔵野面(武蔵野段丘)と立川面(立川段丘)に分ける崖。調布市内においては、深大寺からつつじヶ丘、若葉町に向かっている。



雑木林などの樹林の保水 能力はとても高く、野川の 水源にはなくてはならな 地下水になって、野川の 水につながるんだね。

雨水を通さない地表

コンクリートやアスファ ルトの地表では、雨水が地 面に吸収されず、地下水減

少の原因となります。

立川ローム層立川礫層

ゴミへの意識

側溝に捨てられたタバコの吸い殻、トイレに流された水に溶けないナプキン、ゴミ袋から風に飛ばされたプラゴミ…。それらはすべて水辺に集まってきます。日常の意識していない行動が、川の環境に影響を与えます。

川底の粘土質

川底には水を通しにくい層が必要です。野川では、粘土 張りを行って水の染み込みを防いでいます。流れの急な 場所では粘土層まで削れている場所もあり、そのような 場所から水が染みてしまっているのかもしれません。

雨どいから

雑木林の貯水

雨どいから水を集め、地面に水 を吸収させる設備(裏面参照)。 豪雨により汚水が野川に流れ 込むのを防ぐ効果もあります。

雨水浸透ます

武蔵野面

長く降る雨

水源である地下水にとっ て必要なのは、一時的な豪

雨ではなく、梅雨のような

雨。長い時間、大地に水が

浸みている事が大切です。

湧水

地面に吸収された雨が地下水となり、地表に湧き出たもの。 湧水は用水路や暗渠などに流れ込み、野川や野川の支流に合流します。

立川口一厶層

武蔵野口一厶層

武蔵野礫

上総層群

イメージ

国分寺崖線から野川の断面

ココイケ サポーターズ **募集**

本日のお申込みは磯邉まで! LINEグループに登録します。 以降のお問い合わせは、右の お申込み方法をご覧ください。



ココイケサポーターズは月に一度、ココイケおよび 野川の清掃、生き物採集を行っています。また、学校内 のちょっとした修繕も行うことも。お子様との参加は 大歓迎!子供たちの学校にぜひお力をお貸しください。 サポーターズへの登録で、右記のちょっと変わった 自然・生き物系のイベントに参加も可能です。

毎月の活動日程は、LINEまたはメールにて連絡します。 毎回参加できなくてもOK。ご都合の良い時にご参加 ください。男女問わず、未就園児から中学生まで幅広い 年齢の子供達と一緒に活動しています。ご興味のある 方は、お申込み方法をご覧のうえ、ご登録ください。

■ サポーターズが 参加できる自然・生き物系のイベント

合流式下水道

調布市で使用されている合流式下水道は、

豪雨の際、オーバーフローして、汚水が

野川をきれいに保つには、節水を心がけ、

下水道に負担を掛けないことが大切です。

野川に流れ込んでしまいます。



国分寺崖線

鵠沼海岸地引網

毎年9月の地引網では沢山のアジ、サバ、シラス、スズキ等がかかります。皆で捌いて、海鮮丼にしていただききます。他にもエイやサメ、フグなども採れます。



おさかなポストの忘年会

TVでおなじみ、山崎充哲さん(ココイケアドバイザー)率いるおさかなポストの忘年会。餅つきをして、多摩川のアユの天ぷらをつまみに楽しい時間を過ごします。



三沢川ガサガサ探検隊

川崎漁協主催のイベントです。投網を見て、自分達でガサガサをします。捕れたアユやオイカワ、ブラックバス等は天ぷらにしていただきます。



田植え・稲刈り

横浜こどもと自然ネット ワークのイベントに参加で きます。新潟県十日町市で 無農薬・天日干しの最高の お米を作りませんか?

■お申込み方法

タイトルを「ココイケサポーターズ 加入申込」として、本文に保護者氏名、 お子様の氏名/学年/クラス、メールア ドレス、電話番号を記載して、下記のど ちらかまでメールを送信してください。

kinema-kai@docomo.ne.jp takasui@aol.com

- ※ 通常、一斉メールで連絡していますが、 "大量メール送信者の拒否"になっている 方は解除をお願い致します。
- ※ 二日経っても返信がない場合はお電話 ください。(磯邊 090-8003-1395)